

行政報告の主な内容（6課19項目）

(1)総務課	町表彰式及び栄典受章関係について
	全国町村長大会等について
	過疎指定要件見直し等に関する中央要望について
	第5次総合計画中間見直し検討結果について
	地域防災計画改訂について
	緊急防災・減災事業について
	自衛隊関係について
(2)保健福祉課	民生児童委員等の改選について
	子ども・子育て会議について
	障害者、高齢者施設等の整備について
(3)町民生活課	上富良野町自治基本条例の見直し等について
	国内外交流について
(4)産業振興課	上富良野町のPR事業について
	企業振興について
	プレミアム付き商品券について
(5)建設水道課	治水砂防海岸事業促進同盟関係行事について
(6)教育振興課	スポーツ講演会について
	総合文化祭について
(7)総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(平成25年12月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第4回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、去る9月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告 [総務班関係])

はじめに、平成25年度の町表彰式についてであります。多くのご来賓のご臨席を賜り、11月3日に挙行いたしました。町の関係では、永年教育委員会委員及び保護司として教育の振興発展及び社会福祉に大きな役割を果たされた方、生前固定資産評価審査委員会委員として地方自治の発展に大きな役割を果たされた方の2名に自治功労表彰を、

また、環境整備や地域活性化に取り組まれ、他の模範とされている2名の方に善行表彰を授与いたしました。

教育委員会関係では、2名に文化功労賞、7名1団体に文化奨励賞、4名にスポーツ功労賞、11名6団体にスポーツ奨励賞の表彰をさせていただいたところであります。

また、11月3日の総合文化祭におきましては、昨年、後藤純男画伯より町にご寄贈いただきました、日本画「春映大和」の展示をはじめとした「後藤純男展」を開催し、多くの町民の皆様にご覧いただいたところであります。

国の栄典関係では、11月3日発令の秋の叙勲におきまして、選挙管理事務功労として旭日単光章に1名、危険業務従事者の防衛功労として

瑞宝双光章に1名、瑞宝単光章に4名、更に同日発令の秋の褒章において、統計調査功績として藍綬褒章に1名、あわせて7名の町内在住者が受章されました。

改めて受章されました皆様のご功績に対し、心より敬意を表しますとともに、ますますのご活躍ご健勝をお祈り申し上げる次第であります。

次に、全国町村長大会及びふるさと会等についてであります。11月20日の全国町村長大会に出席するとともに、旭川十勝道路の整備促進に向けて、期成会関係首長の皆様と秋季の中央要望を行ってまいりました。また、上京中に、東京ふらの会総会が開催されたことから、沿線市町村長とともに出席をしてまいりました。

なお、札幌上富良野会総会につきましては、11月8日に開催され、関係者とともに出席し、当町にゆかりのある多くの方々とお会いし、有意義な時間を過ごさせていただきました。

(総務課行政報告 [企画財政班関係])

次に、過疎指定要件見直しに関する中央要望についてであります。10月15日、美幌町長及び斜里町長とともに「平成22年国勢調査結果に基づく過疎地域要件の見直し」について、国会議員及び総務省関係部局に対して、中央要望活動を行ったところであります。

また、10月29日には、道内で過疎法適用外の小規模自治体で構成しております道内過疎法適用外小規模町村懇談会に出席し、過疎法適用外小規模町村への支援要請活動について、その内容を確認したところであります。

11月28日に出された与党過疎対策特別委員会の検討結果によりま

すと、要望しておりました平成22年度国勢調査に基づく人口減少率については、反映することとなったところであります。

しかし、人口減少率についても併せて引き上げられる見込みであり、その場合におきましては、当町の減少率では、該当しないこととなることから、引き続き今後の動向を注視して参りたいと思います。

次に、不採算地区病院に対する特別交付税経過措置に関する要望についてであります。本年度末での経過措置終了を見据え、これまで美幌町、新ひだか町並びに北海道と調整を図ってきたところであります。北海道の国に対する要望を踏まえ、11月21日、美幌町長及び新ひだか町長とともに総務省自治体財政局に対して、中央要望活動を行ってきたところであります。

町立病院の維持は、町民の地域医療環境を支える基盤であり、更には、救急医療体制をはじめとした圏域医療体制の一翼を担っていることから、その財政支援の確保について、引き続き関係する自治体や北海道と連携し、取り組みを進めて参ります。

次に、第5次総合計画基本計画中間見直しについてであります。平成21年3月に策定しました基本計画について、中間年度に見直しを行うこととされていることから、昨年12月14日に組織内において見直し検討委員会を設置し、これまで見直し作業を進めて参りました。

この間、組織内での基本計画に基づく事務事業の評価をはじめ、本年6月には、この5年間での町民の皆様の意識の変化を把握することを目的としたアンケート調査を実施、9月13日及び11月7日には、策定

時に関わっていただきました町内主要団体代表者及び町民有志の皆様との意見交換を実施し、今般見直し結果報告としてまとめたところであります。

これらの結果を踏まえ、現在の基本計画にそって、今後もまちの将来像である「四季彩のまち・かみふらの一風土に映える暮らしのデザイン」の実現のため、引き続き、着実な計画の推進を図ってまいります。

(総務課行政報告 [防災関係])

次に、地域防災計画改訂についてであります。11月28日、第1回上富良野町防災会議を開催したところであります。

この会議では、防災計画の改訂方針、構成素案の概要、スケジュールについて確認を行ったところであり、今後もこの会議を重ね、今年度中の改訂に向けて取り組んでまいります。

次に、地域の元気臨時交付金を活用した緊急防災・減災事業についてあります。避難施設の自家発電装置設置事業として、12月3日に西小学校・公民館・役場・保健福祉総合センターの4施設を対象に整備工事を仮契約したことから、今定例会において本契約を締結するための議案を上程しておりますので、ご審議を賜りたいと存じます。

(総務課行政報告 [自衛隊関係])

次に、自衛隊関係についてあります。11月18日に自衛隊協力会道北地区連合会及び陸上自衛隊第2師団地域市町村によります沖縄研修に参加し、翌19日には「自衛隊体制強化を求める中央要望」を行ってまいりました。

また、同日、北海道自衛隊駐屯地等連絡協議会によります「北海道の自衛隊体制強化を求める中央要望」を、翌20日には北海道基地協議会によります「平成26年度基地関係予算の確保及び基地交付金等に関する要望、防衛施設周辺整備対策に関する中央要望」をそれぞれ国会議員、防衛省、総務省、財務省に対して行ってまいりました。

11月28日には、友部第2師団長によります防衛講演会に、12月2日には、日米共同方面隊指揮所演習にそれぞれ参加したところであります。

(保健福祉課行政報告 [福祉対策班関係])

次に、民生委員児童委員及び主任児童委員の任期満了に伴う一斉改選が行われ、12月3日に辞令交付を行ったところであります。

今回の一斉改選では、永年ご活躍いただいた民生委員児童委員16名の方々が退任され、新たに16名の方々が就任されました。

(保健福祉課行政報告 [子育て支援班関係])

次に、子ども・子育て会議についてであります。去る9月定例町議会において議決いただきました「子ども・子育て会議条例」に基づき、公募による保護者委員6名を含む15名の委員をもって11月1日付けで委嘱をし、これまで2回の会議を開催したところであります。

会議では、子ども子育て支援事業計画策定に係るニーズ調査の件を主な議題として、大変熱心にご議論をいただき調査書がまとまりましたので、このたび、対象のご家庭にお届けしたところであります。

(保健福祉課行政報告 [高齢者支援班関係])

次に、障害者・高齢者施設等の整備についてであります。今春より着工しておりました社会福祉法人富良野あさひ郷による「北の峯学園上富良野事業所」及び上富良野町社会福祉協議会による「小規模多機能型居宅介護施設「ふくしん」」が完成を迎え、当初の予定どおりそれぞれ10月1日、11月1日に開所の運びとなりました。

また、民間事業者による「住宅型有料老人ホーム」が9月1日にオープンしており、これらの施設が今後本町の障害者、高齢者の福祉の充実に大いに貢献されることを期待しているところであります。

(町民生活課行政報告)

次に、平成21年4月より施行しております上富良野町自治基本条例についてであります。条例の規定に基づき今年度が見直しの年となりますことから、昨年10月に設置されました協働のまちづくり推進委員会においてご審議いただき、11月13日に「見直しに関する提言書」を頂いたところであります。

提言書の内容につきましては、条文の検証と町民アンケート結果を踏まえ、条例につきましては見直しの必要はないとの結論を得まして、今後町民の皆様へ、この条例に対する理解を深めていただきながら協働のまちづくりを推進すること、さらには、職員の意識の向上についての提言を賜ったところであります。

次に、国内外交流についてであります。国際交流におきましては、10月17日に富山市に滞在中のカムローズ日本友の会の会長であるミチコ・ラスムセン氏を訪ね、今夏訪問させていただいた青少年国際交流事業への支援やAET派遣に対するお礼とともに今後の交流事業へのご支援をお願いしてきたところであります。

また、国内交流におきましては、副町長を代表とする4名が11月14日から16日までの日程で津市を訪問し、前葉市長をはじめ多くの方々と懇談し、今後の交流推進について、相互の理解を深めたところでありま

(産業振興課行政報告)

次に、本町のPR活動についてであります。10月4日から6日に東京、代々木公園で開催された第25回北海道フェア in 代々木「ザ・北海道」内において、サッポロビールが主催する「北の大収穫祭」エリアに参加いたしました。

PRステージでは、本年誕生したご当地キャラクター「らべとん」とともに、本町の特産物が当たるご当地クイズをはじめ、3日間で約36万5千人の来場者に対し、関係機関の皆様の協力を得て、PR活動を行ってきたところでありま

次に、企業振興についてであります。10月7日、地元企業に関連する企業訪問といたしまして、東京都内にあります竹本容器株式会社、プリマム株式会社、サッポロビール株式会社の計3社に地元事業所での雇用及び営業規模継続拡充をお願いし、表敬訪問を行ってまいりました。

次に、去る第6回町議会臨時会でご議決いただきました、プレミアム商品券発行補助事業であります。11月18日から22日までの予約期間において、5,070組、5,070万円、1,094世帯の町民の皆様が予約をされ、また、12月2日からの一般販売においては、販売開始後2時間足らずで完売されたとの報告を受けたところでありま

本事業を通じ、商工業者自らの販売力強化の取り組みにより、町民の地元での購買意欲を喚起し、経済の活性化につながることを期待しているところであります。

(建設水道課行政報告)

次に、治水砂防海岸事業促進同盟関係行事についてであります。本年から北海道治水砂防海岸事業促進同盟の副会長、全国治水砂防協会の理事を拝命したことから、10月30、31日に長野県白馬村で開催された全国治水砂防協会理事・顧問会議に、11月19日には東京都で開催された全国治水砂防促進大会及び国土交通省への中央要望行動を行ってまいりました。

今後におきましても、道内の河川砂防整備の促進はもとより、当町の河川砂防施設の整備がより進捗する取組となるよう取り組んでまいります。

(教育振興課行政報告)

次に、スポーツ講演会についてであります。10月10日にロンドンオリンピック女子レスリング金メダリスト小原日登美さんとボクシング56kg級銅メダリストの清水聡さんをお招きし、小学生、中学生、町民の皆様へそれぞれご講演いただきました。当日は、多くの方々が来場され、大変有意義な講演会となりました。

次に、第50回町総合文化祭についてであります。11月2日から4日までの3日間、社会教育総合センターにおいて開催されました。

今回の文化祭は町民コンサートに12団体、芸能発表に17団体の参加

のほか、町民作品など 1,445 点の展示や協賛事業が開催され、延べ 2,733 名の方々にご来場をいただき、盛会のうちに終了することができました。

あわせて、11 月 1 日は、特別協賛事業として北海道舞台塾のふらの塾 OB ユニット公演が保健福祉総合センターにおいて開催され、276 名が観賞されました。

また、今年には総合文化祭を開催して 50 年の節目を迎える年にあたることから、記念特別事業として 11 月 4 日に弦楽四重奏コンサートを、翌 5 日には、上富良野小学校全校児童と上富良野中学校 2 学年の生徒による演奏会が開催されたところであります。

(総務課行政報告【企画財政班関係】)

最後に、建設工事の発注状況についてであります。9 月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、12 月 3 日現在、件数で 15 件、事業費総額で 1 億 5 千 4 5 2 万 7 千円で、本年度累計では 5 3 件、事業費総額 2 1 億 2 千 6 5 6 万 1 千 4 百円となっております。

詳細につきましては、お手元に、「平成 25 年度建設工事発注状況」を配付しておりますので、御高覧いただきたく存じます。